## カリキュラム

機構施設名: 岡山職業能力開発促進センター 実施機関名: パナソニックエレクトリックワークス創研(株)

A. バックオフィス

システム導入

生産現場の問題解決

コースのねらい

生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。

		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1	生産活動の基本	(1)生産活動の基本 ・直接、製造品質管理の要素となる生産主体(作業者)、生産手段(設備・機械)、生産対象(材料)、生産方法という4つのM (man、machine、material、method)について解説する。 ・三現三即主義(現場・現実・現物/即時・即座・即応)を解説す (2)生産現場の問題とは ・生産現場の品質問題、特に職場でよくある人的ミスについて解説する。 ・作業ミスの発生を防止する考え方を解説する。	1.0
	2	現状分析とムダの発見	(1) ムダとは何か ・仕事の効率化を阻む現場(人、設備、材料など)の3ム(ムリ、ムダ、ムラ)と改善の観点について解説する。 (2) 現状分析 ・生産現場の多くで活用されているIE(Industrial Engineering)の基本的な考え方を解説する。 (3) ムダの発見 ・ムダ発見の具体的方法をIE手法を通して解説する。 ・工程分析 ・動作分析 ・時間分析	3.0
	3	生産現場の改善	(1)改善の手順 ・改善のチップについて解説する。 1. 改善する工程の問題点を見つける。 2. 問題点を詳しく調べる。 3. 改善案を考える。 4. 改善を実施する。 (2)効果的な改善のポイント ・改善の考え方である4つの視点(・全体を見る眼・仕事のやり方を反省する眼・他人の立場にたった眼・事実を見る眼)を解説する。 ・現場管理における生産活動の標準化の重要性を解説する。	2.0
			合計時間	6.0